

「虫、起きたね」

3月のある日、園庭の草をかき分けていた2歳児のDちゃんが、不思議そうな表情を見せました。

ネ、虫ドコ？虫ドコ？

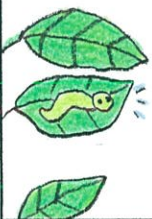


寒いからまだネネしとるよ。もう少しあったかくなったら出てくるよ。



フーン…

4月のある日、葉っぱの陰から出てきた小さな虫を見つけたDちゃんは大喜び！



アッ！虫！

虫オキタネ。ネネネ、オワッタ？

そうだね。あったかくなったら虫も起きてきたね。



虫が出てくることを心待ちにしていた子どもたちのワクワク感が伝わってきました。

「桜の味」

園庭の桜の開花を心待ちにしていた5歳児の子どもたち。



あっ！花が咲いたよ！

わあ！

かわいい！

数日後、満開になった桜の木の下は青空給食の会場となりました。



いただきます！

なんか、いつもよりおいしい味する。

おいしい味ってどんな味？

うーんと…春の味！

桜の味するね。

最高！

青空の広がる桜の木の下で子どもたちは楽しそうな会話を弾ませていました。



うん、あかりしよう。

気持ちいいね。

そよ風も吹いとるね。

満開の桜が子どもたちの心をハッピーにしてくれた一コマでした。